

林 ただまさ

議会だより

人と人との絆・支えあいを大切に！

ホームページ「林ただまさ通信」 * あなたの声をお寄せ下さい

No. 52 令和3年4月20日

発行 林 ただまさ

住所 廿日市市地御前 3-13-3

電話 0829-36-1307

携帯電話 090-3376-9918

Email hayashi-tada@hi.enjoy.ne.jp

林ただまさ街づくり Blog

<http://mitsukosan.blog57.fc2.com/>

(議会、活動状況を逐次掲載)

《廿日市市議会》

令和3年第1回臨時会

(4月7日)

選挙4件、選任4件、議案1件、
報告5件、所管事務調査の付託

議会人事

議長選挙 佐々木雄三氏当選

副議長選挙 中島康二氏当選

・総務常任委員会(7名)

委員長 岡本敏博氏選任

副委員長 隅田仁美氏選任

・文教厚生常任委員会(7名)

委員長 荻村文規氏選任



副委員長 大崎勇一氏選任

・環境産業常任委員会(7名)

委員長 枇杷木正伸氏選任

副委員長 大畑美紀氏選任

・建設常任委員会(7名)

委員長 広畑裕一郎氏選任

副委員長 北野久美氏選任

・議会運営委員会(10名)

委員長 井上佐智子氏選任

副委員長 大崎勇一氏選任

・広報広聴特別委員会(10名)

委員長 栗栖俊泰氏選任

副委員長 大畑美紀氏選任

・予算特別委員会(議長除く全員)

委員長 田中憲次氏選任

副委員長 山口三成氏選任

・宮島ポートリース企業団の議会議

員選挙 新田茂美氏、大崎勇一氏、

堀田憲幸氏、林 忠正 指名

・広島県後期高齢者医療広域連合

の議会議員の選挙

井上佐智子氏指名

・監査委員選任

栗栖俊泰氏に同意

廿日市市議会議員選挙

告示 令和3年3月21日

投票日 令和3年3月28日

当選告知 令和3年3月29日

私の選挙での訴え

12年前初めて市議会議員に立候補したときは、「地域の活性化」「調和のとれた街づくり」「効率的な行政の推進」の3本柱を訴え、皆さまのご支援で当選させていただきました。その2年後、あの東日本大震災があり、改めて「人と人との絆・支えあいを大切に！」ということを基本に、3本柱を目標に頑張っています。今、コロナ禍、高齢化の中、支えあいのできる地域づくりが大切で、その為の地域の絆が必要です。

有権者 96,372人 (前回 96,709人)

投票者 45,020人 (前回 48,264人)

投票率 46.71% (前回 49.91%)

定数 28人 (前回 28人)

立候補者 34人 (前回 35人)

林ただまさ

投票数 1,052票 (前回 1,086票)

順位 25位 (前回 26位)

人と人との絆・支えあいを大切に！

地域の活性化

- 行政とうまく連携した、活気のある地域コミュニティ活動の推進。
- 人材が育つ地域づくり

調和のとれた街づくり

- 安心安全で、自然と調和した街づくり。
- 若者にも魅力的な、住みやすい廿日市市に。

効率的な行政の推進

- 民間の経験・コスト意識を生かし、行政の効率化。
- 行政のスリム化、ムダ排除。

引き続き推進します

令和3年3月定例会

(2月16日～3月15日)

議案42件、報告5件、意見書1件
(前回議会だよりの補足)

宮島訪問税議案の修正案として

宮島入域税を提案

(修正理由)

①観光客を原因者としており、観光客を積極的に受け入れようとする姿勢に逆行する。

②宮島住民等が非課税になることで、同じ廿日市市民に区分が生じ、税の公平性に欠ける。

③要望のあった宮島住民等の負担の軽減は年払い制度の導入で対応できるし、宮島住民等の受益もフェリー終便の拡充でより明確になる。

④そもそも観光業で成り立っている宮島に、住民等を非課税にするため、原因者課税を適用するのは無理な面がある。

⑤普通税にすると予算、決算での説明等で煩わしい面がある。

(賛成討論)

宮島に原因者課税を適用するのは、廿日市市民としての税公平性に欠けるので修正案に賛成。

(反対討論)

これまででに議員全員協議会、総務常任委員会等で議論を尽くしており、市民への説明もして理解を得ているので修正案に反対。

結果的には修正案は賛成少数で否決され、原案の宮島訪問税が賛成多数で可決された。私は財源が必要であることは理解するが、原因者課税を基にした宮島訪問税には反対した。

あとがき

・今回の選挙、後援会活動はそれなりに反応があり、1週間の選挙活動も頑張ったが、当落ラインとあまり差がなく、改めて、厳しい選挙であったと思ひ知らされた。その分、皆様のご支援に感謝し、今後も議員として、市民の声を市政に届け、支えあいのできる地域づくり、住みやすい廿日市市を目指していきたい。

・今回は勇退者が5名で、新人が7名当選と新鮮で、新しい風が吹くはずであったが、議長選挙、副議長選挙を見てみると、従来のままの面も見られ、今後の更なる議会改革が必要である。

